

整形外科・スポーツ診療科

1. 診療科の紹介

当科で扱う分野は運動器疾患が対象になりますが、関節疾患医療、スポーツ医療、交通災害、労働災害あるいは自然災害に対する外傷医療、高齢化社会になり益々需要が増加しつつある老人医療等多岐に渡ります。また年齢層も新生児から高齢者まで全てを扱います。整形外科は相対する内科がないため、関節リウマチ、骨粗鬆症等の慢性疾患では内科医としての治療も行います。当院は大学病院として専門性の高い医療を行う一方で研究、教育にも力を入れ、さらには周辺住民の期待に応えるべく地域の基幹病院としての役割も担っています。整形外科疾患の全般に対応しておりますが、特に股関節外科や膝関節外科、リウマチの関節外科、スポーツ障害に専門性があります。人工股関節手術にはコンピューターナビゲーションシステムを導入した最先端の技術を利用しております。人工関節手術や骨盤骨切り術では自己血輸血と術中回収血により同種血輸血を回避しており、術後の深部静脈血栓症や肺血栓予防のために厳密な検査・治療プロトコルを作成し対応しています。これは当科の主な研究テーマになっており関連学会への研究成果の発表を行っています。当院は救急医療、災害時医療に対する地域の拠点病院としての役割があるため、救急・集中治療科と連携を取りつつ多くの外傷症例の治療を行っています。またスポーツでの国内大会、国際大会の帯同・派遣やトップリーグのバスケットボールのチームドクターを行っておりスポーツ障害の治療にも力を入れています。

2. 研修プログラム

順天堂大学医学部整形外科学講座に籍を置くようになります。原則として1年間は当院整形外科で研修を行います。その後は当院を含めた順天堂大学附属病院や教室の関連病院で研修を継続します。日本整形外科学会専門医は初期研修期間を含め整形外科医として6年間研修後に受験資格が得られます。専門医の取得後は興味ある分野のさらなる研鑽を行い、日本整形外科学会認定スポーツ医、リウマチ医、脊椎・脊髄病医の資格を得ることができます。大学院を希望される場合は医学部整形外科学講座から大学院に進学が可能です。

3. 研修目標

運動器疾患に対する診断プロセスの修得（理学的所見、画像診断等）
外傷患者の初期治療（骨折や脱臼の整復操作等）
基本的な手術手技の修得
周術期管理
リハビリテーションの重要性とチーム医療の理解

4. 取得専門資格

日本整形外科学会認定整形外科専門医
日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定スポーツ医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医

5. 指導スタッフ

専 門	役 職	氏 名	卒年度及び出身大学	専門医・認定医など
股 関 節 外 科	教 授	野 沢 雅 彦	S53. 弘前大	日本整形外科学会専門医 日本リハビリテーション学会臨床認定医 日本整形外科学会スポーツ認定医
膝 関 節 外 科 スポーツ整形外科	准教授	金 勝 乾	H 2. ソウル大	日本整形外科学会専門医 日本体育協会認定スポーツドクター
肩 関 節 外 科 スポーツ整形外科	准教授	鎌 田 孝 一	H 5. 東海大	日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会スポーツ認定医 日本整形外科学会リウマチ認定医 日本体育協会認定スポーツドクター

6. 募集定員

若干名

7. 問い合わせ

順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床研修センター

(TEL: 03-5923-3111/FAX: 03-5923-3197/mail: kenshui@juntendo-nerima.jp)

担当医: 金 勝乾